

The 43rd Annual Meeting of the Japanese Society for Dermatologic Surgery

第43回 日本臨床皮膚外科学会 総会・学術大会

Why Understanding Skin Surgery
in its Totality Matters:

Immersion vs. Disregard

会期・会場

2025年
10月12日(日)-13日(月・祝)

ライカ南国ホール

鹿児島県鹿児島市中央町19-40 Li-Ka1920 5階

会長

高木 信介

昭和医科大学 形成外科 准教授

<http://43jsds.com>



会長挨拶



会 長 高木 信介
(昭和医科大学 形成外科)

このたび、2025年10月12日（日）～10月13日（月・祝）に、第43回日本臨床皮膚外科学会・学術大会を鹿児島市のライカ南国ホールにおいて開催させていただきますことを皆様に深く感謝いたしますとともに、大変光栄に存じております。

鹿児島市での開催は、第39回学術大会を鹿児島医療センター皮膚腫瘍科・皮膚科の松下茂人先生が会長をされて以来2回目となります。鹿児島といえば、雄大な桜島、温暖な気候、そして美味しい食文化。都会の喧騒から離れ、ゆったりと過ごせる癒やしの空間が広がっています。この魅力的な鹿児島の地で、皆様と最新の皮膚外科の知見を共有し、熱い議論を交わしたいと考えております。

今回の学術大会のテーマは「Why Understanding Skin Surgery in its Totality Matters: Immersion vs. Disregard」といたしました。

このテーマは、現代の皮膚外科医が直面する重要な課題を浮き彫りにしています。近年、皮膚外科領域は目覚ましい発展を遂げ、レーザー治療、再生医療、遺伝子治療など、かつては夢物語だった技術が現実のものとなり、治療の選択肢は飛躍的に広がっています。

しかし、一方で、高度な技術にばかり目が行きがちで、基礎的な知識や技術への理解が不足している現状も否めません。高度な技術を駆使するためには、それを支える土台となる基礎知識、例えば解剖学、病理学、創傷治癒のメカニズムなど、幅広い知識が不可欠です。基礎を軽視したまま、最新の技術や治療法だけを追いかけることは、患者様にとって安全な医療を提供できないばかりか、医療全体の質の低下にも繋がる可能性があります。

そこで、本学会では、「Immersion」と「Disregard」という対照的な概念を通じて、皮膚外科の全体像を理解することの重要性を訴えたいと考えています。

「Immersion」とは、皮膚外科という深淵な世界に没頭し、その奥深さを理解することです。皮膚の構造、病理、生理、そして様々な治療法や手術手技など、皮膚外科という領域全体を深く理解することで、より確実な診断と治療へと繋がるはずです。

一方、**「Disregard」**とは、基礎を軽視し、表面的な知識や技術だけに頼ることです。最新の技術や治療法に飛びつくばかりで、基本的な知識や技術を軽視することは、医療の質や安全性の低下にも繋がる可能性があります。

私たちは、皮膚外科の真髄を深く理解し、患者様にとって最善の治療を提供するために、この二つの対極的な道を意識しなければならないと考えています。

本学会では、各分野の第一人者による最新の知見や技術はもちろんのこと、皮膚外科の基礎を改めて学ぶ機会をご用意いたしました。皆様が本学会を通じて、皮膚外科の全体像を理解し、さらなる研鑽へと繋がることを願っております。

鹿児島の豊かな自然と文化に触れながら、最新の知識と技術を吸収し、新たな刺激と出会いを求めて、この素晴らしい学会の地へぜひお越しください。

鹿児島の地で、皆様と最新の知見を共有し、活発な議論を交わすことで、皮膚外科の未来を共に切り拓いていきたいと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催概要

名 称	第 43 回日本臨床皮膚外科学会総会・学術大会
会 期	2025 年 10 月 12 日（日）～ 13 日（月・祝）
会 場	ライカ南国ホール （鹿児島県鹿児島市中央町 19-40 Li-Ka1920 5 階）
テ ー マ	Why Understanding Skin Surgery in its Totality Matters: Immersion vs. Disregard
会 長	高木 信介（昭和医科大学形成外科 准教授）
運営事務局	株式会社ジーニス コンベンションサービス 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 3 丁目 1-27 第 2 理研ビル 2F TEL 092-722-2811 FAX 092-406-2467 e-mail 43jsds@zenith-j.co.jp

【学会関連行事】

理事会・評議会

日時：10 月 12 日（日）9：00～10：00

会場：第 2 会場（RoomC）

総会

日時：10 月 12 日（日）12：50～13：10

会場：第 1 会場（ライカ南国ホール）

教育セミナー・専門医試験

日時：10 月 13 日（月・祝）12：30～14：30

会場：第 2 会場（RoomC）

【参加者懇親会】 鹿児島開催記念 焼酎& BON DX スペシャルライブパーティー

日 時：10 月 12 日（日）17：00～19：00

会 場：第 1 会場（ライカ南国ホール及びホワイエ）

参 加 費：事前受付 学術大会参加者 5,000 円、参加者懇親会のみ参加 8,800 円
当日受付 9,000 円

バンド出演：BON DX

【2025 年 10 月 12 日（日）～ 17 日（金）開催学会 会場：ライカ南国ホール】

6 日間連続で関連学会を開催いたします。当日受付が可能です。是非ご参加ください。

◇ 10 月 12 日（日）、13 日（月・祝） 当会

◇ 10 月 14 日（火）、15 日（水） 会長 上村 哲司（佐賀大学医学部形成外科 診療教授）
RAMSES2025（第 13 回国際ロボット支援下マイクロサージャリー&内視鏡手術学会）

◇ 10 月 16 日（木）、17 日（金） 会長 門松 香一（昭和医科大学 形成外科 主任教授）
第 34 回日本形成外科学会基礎学術集会

参加者へのご案内

1. 学術大会参加について

- ・本会は現地のみでの開催となります。
- ・ネームホルダーに参加証を入れ、会場内ではご着用ください。

1) 受付

受付日時 1日目：10月12日（日） 9:20～16:30
2日目：10月13日（月・祝）8:15～11:00

受付場所 ライカ南国ホール ホワイエ

受付方法

① 事前参加登録済みの方

受付不要です。事前に参加証をマイページよりダウンロードの上、A4用紙に印刷し当日ご持参ください。
会場に設置いたしますネームホルダーをご利用の上、会期中会場内で必ずご着用ください。

<ご案内>

ご自身で印刷いただけない場合は総合案内にて対応いたしますのでお越しください。

② 当日受付の方

ライカ南国ホールホワイエにて受付いたします。

「当日参加申込書」へ必要事項をご記入の上、参加費と一緒に参加受付へご提出ください。

お支払いは現金のみの受付となります。クレジットカードでのお支払いはできません。

<ご案内>

参加証はご所属とお名前をご記入の上、会期中会場内で必ずご着用ください。

③ 参加費について

区分	期間	参加登録費	受付方法
事前参加登録	9月18日（木）まで	会 員 15,000 円 非会員 20,000 円 留学生 5,000 円	オンライン受付のみ
当日参加登録	10月12日（日） 10月13日（月・祝）	会 員 18,000 円 非会員 25,000 円 留学生 5,000 円	会場受付 現金支払いのみ

※抄録集は参加登録費に含まれません。会員の方へは、会員特典として会場にてお渡しいたします。

※参加登録後にご入会された場合の返金は承れません。予めご了承ください。

④ 学生の参加について

対象：医学生（社会人学生を除く）

参加登録費：無料

※当日、受付にてご本人の在籍確認ができる書類（学生証）をご提示ください。

※抄録集をご希望の場合は別途ご購入ください。

2) プログラム抄録集

- ・参加される会員の方には会員特典として当日会場でお渡しいたします。
- ・会場販売：非会員の方や、追加でご希望の場合は、1部2,000円で販売いたします。
- ・事後販売：ご希望の場合は、1部2,500円（送料込み）でお送りいたしますので、学術大会運営事務局へお問い合わせください。請求書同封の上お送りいたします。

3) 三学会事前参加登録特典

当会含めた形成外科関連学会を10月12日（日）～17日（金）まで連続開催いたします。9月18日（木）までに、三学会すべてに事前参加登録された方は、鹿児島滞在支援特典をご用意しております。

会期当日、総合案内へお越しください。

4) 参加者懇親会 鹿児島開催記念 焼酎& BON DX スペシャルライブパーティー

日 時：10月12日（日）17：00～19：00

会 場：第1会場（ライカ南国ホール及びホワイエ）

参 加 費：事前受付 学術大会参加者 5,000 円、参加者懇親会のみ参加 8,800 円

当日受付 9,000 円

バンド出演：BON DX

当 日 受 付：時間 10月12日（日）9：20～17：00

場所 参加者懇親会当日受付 ライカ南国ホール ホワイエ

※アルコール類の提供がございますので、お車でのご来場はご遠慮ください。

5) その他受付

① 総合案内 各種お問い合わせ窓口です。

三学会事前参加登録特典（鹿児島滞在支援特典）引き渡しはこちらで受付いたします。

② PC受付

場所：ライカ南国ホール 下手側出入口横（E V側）

主催プログラム、共催プログラムの演者の方はご来場時（プログラム開始 30 分前まで）にお立ち寄りください。

③ クローク

場 所：ライカ南国ホール ホワイエ

受付時間：1 日目：10月12日（日） 9：20～17：00 ※参加者懇親会中は第1会場内に設置します。セルフ
荷物置をご利用ください。

2 日目：10月13日（月・祝）8：15～12：30

※各日とも、日をまたぐお預りはできません。受付終了時間までにお受取りください。

④ 本会受付

場所：ライカ南国ホール ホワイエ

※理事会・評議員会、総会、教育セミナー・専門医試験中は不在といたします。

2. 単位取得について

1) 日本皮膚科学会

機構専門医（新専門医制度）：下記対象プログラムへの参加で単位を付与いたします。

＜対象プログラム＞各 1 単位

- ・教育講演 1 10月12日（日） 13：15～14：15
- ・特別講演 10月12日（日） 15：50～16：50
- ・教育講演 2 10月13日（月・祝） 9：45～10：45
- ・ジョイントセッション 10月13日（月・祝） 10：50～12：20

＜受付方法＞

- ・単位取得希望の方は日本皮膚科学会の会員証を必ずご持参下さい。
- ・対象プログラムの講演開始後 15 分までに会員証を講演会場入り口のカード読み取り機にかざして出席登録してください。15分を過ぎた場合や受講手続きが完了していない場合、途中退場された場合は単位取得ができません。

2) 日本形成外科学会

①機構専門医（新基準）：出席 2 単位、筆頭演者 1 単位、共同演者 1 単位（2 名まで）

※申請の際には、参加証をご使用ください。

②領域講習

＜対象プログラム＞

- ・教育講演 1 10月12日（日） 13：15～14：15
- ・特別講演 10月12日（日） 15：50～16：50
- ・教育講演 2 10月13日（月・祝） 9：45～10：45
- ・ジョイントセッション 10月13日（月・祝） 10：50～12：20

<受付方法>

- ・当日

対象プログラムの講演終了後 10 分後までに日本形成外科学会会員マイページに表示される二次元コードを読み取り機にかざしてください。

- ・付与確認方法

学術大会終了約 1 週間後に日本形成外科学会会員マイページに受講状況が反映されます。受講料各 1,000 円を会員マイページより決済ください。決済完了後、単位が付与され、会員マイページに反映されます。

3. その他のご案内

1) お願い

- ・喫煙所のご用意はございません。

- ・写真撮影、録音、録画

会場内では一切禁止とさせていただきます。ご注意ください。

- ・スマートフォン・携帯電話・PHS

講演会場内での通話は禁止いたします。電源をお切りいただくか、マナーモードへの設定をお願いいたします。

2) 質疑応答

質問・発言を希望される方は、予めマイクの前で待機してください。

座長の指示に従い、所属・氏名を述べてからご発言ください。

3) 駐車場

無料駐車場はございません。

学術大会参加者への割引などはございません。

4) Wi-Fi

SSID : NANGOKU_Free

パスワードはございません

【アンケートご協力をお願い】

本事業は、公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会の MICE 開催補助金を活用しております。

鹿児島市で開催する大会・会議の環境改善や、コンベンションの開催による経済効果を推計する参考のため、アンケートへのご回答にご協力ください。

<https://forms.gle/FzCviCpgi5ogYWbA8>

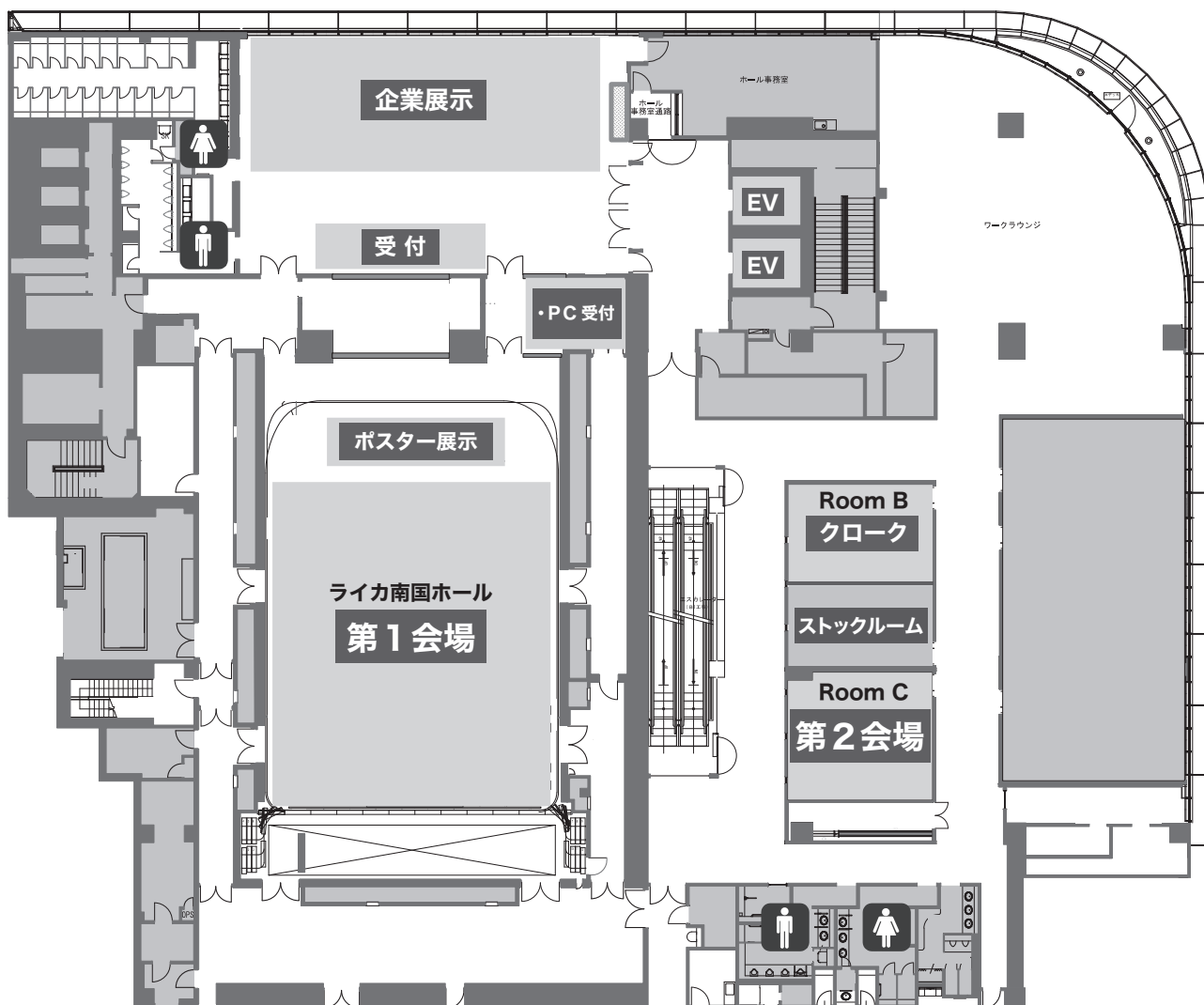


協力：公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会



会場のご案内

5F



日程表 2025年10月12日(日)

	第 1 会場		企業展示	第 2 会場
	ライカ南国ホール	ホール後方	ホールホワイエ	RoomC
9:00				
9:00				9:00～10:00
	9:20受付開始	9:20～9:40 ポスター貼付		理事会・評議員会
10:00	9:55～10:05 開会式、鹿児島三学会開会式	10:00～15:30	10:00～16:00	
11:00	10:05～10:50 一般演題 1 「難治性潰瘍・創傷治癒・その他」 O1-1～O1-5 座長：櫻村 勉			
	10:50～11:40 一般演題 2 「悪性腫瘍」 O2-1～O2-6 座長：岩田 洋平			
12:00	11:55～12:45 ランチョンセミナー 形成外科医と皮膚科医から見た 機器による美容医療の有望性と展望 座長：高木 信介 共催：Jeisys Medical Japan (株)	演者 1：荒尾 直樹 「患者満足度向上のための コンビネーション治療のすすめ」 演者 2：曾山 聖子 「機器治療における高周波の活用と臨床効果」		
13:00	12:50～13:10 総会	ポスター閲覧	企業展示	
	13:15～14:15 教育講演 1 皮膚腫瘍の進展様式について 病理学的観点から理解する 座長：中村 泰大 演者：後藤 啓介			
14:00	14:20～14:55 一般演題 3 「良性腫瘍・手術手技」 O3-1～O3-4 座長：今川 孝太郎			
15:00	15:00～15:40 イブニングセミナー 皮膚、真皮縫合における新化する針付縫合糸 座長：林 礼人 共催：(株)ベアーメディック	演者 1：野村 正 「皮膚腫瘍に対する手術療法で形成外科医の 私が考えていること」 演者 2：大原 國章 「中型の先天性母斑の手術」		
16:00	15:50～16:50 特別講演 顔面皮膚悪性腫瘍に対する 手術治療～私の考え 座長：高木 信介 演者：寺師 浩人			
17:00	17:00～19:00			
18:00	[参加者懇親会] 鹿児島開催記念 焼酎&BON DX スペシャルライブパーティー バンド出演：BON DX			

日程表 2025年10月13日(月・祝)

	第 1 会場		企業展示	第 2 会場
	ライカ南国ホール	ホール後方	ホールホワイエ	RoomC
8:00				
	8:15受付開始			
9:00	8:30～9:10 モーニングセミナー 新コンセプト「スキャフォールド」によるコンビネーション治療の有効性 座長：荒尾 直樹、演者：小川 英朗 共催：Eye-Lens Pte Ltd.	8:30～12:20	8:30～11:30	
	9:10～9:45 一般演題 4 「再建」 O4-1～O4-4 座長：佐々木 薫		企業展示	
10:00	9:45～10:45 教育講演 2 皮膚癌切除後の touch up surgery 座長：Hak Chang 演者：元村 尚嗣			
11:00	10:50～12:20 ジョイントセッション 皮膚外科をつなぐ：受け継ぐ技、 伝える心、描く未来 座長：松下 茂人、林 礼人 演者：前川 武雄、高木 信介 佐々木 奈津子、北條 正洋 日本皮膚外科学会合同企画			
12:00				
	12:20～12:30 閉会式	13:00まで		
13:00		ポスター撤去		12:30～13:30 教育セミナー
14:00				13:30～14:30 認定医・専門医 筆記試験
15:00				
16:00				
17:00				

プログラム

プログラム

10月12日(日)

第1会場

一般演題 1

10:05～10:50

「難治性潰瘍・創傷治癒・その他」

座長：櫻村 勉（日本大学医学部形成外科学教室）

○1-1 暖房便座が原因と考えられた坐骨褥瘡の1例

大澤 里紗

東海大学医学部付属八王子病院 形成外科

○1-2 上皮化の進行度をダーモスコピーで評価する - 創縁“Zebra sign”の観察 -

平山 貴浩

自治医科大学附属さいたま医療センター 形成外科

○1-3 ペースメーカー感染の2例

芳賀 貴裕

気仙沼市立病院 皮膚科

○1-4 初発症状が皮膚病変であった薬剤関連顎骨壊死の2例

高見 佳宏

北多摩病院 形成外科・皮膚科、日本医科大学 形成外科

○1-5 当院における臀部巨大褥瘡に対する治療

藤原 修

国立病院機構災害医療センター 形成外科

一般演題 2

10:50～11:40

「悪性腫瘍」

座長：岩田 洋平（藤田医科大学医学部皮膚科学部）

○2-1 ヒトパピローマウイルスが検出された爪部有棘細胞癌および Bowen 病の2例

山田 友菜

藤田医科大学 皮膚科

○2-2 乳頭部の点状びらんを呈し Bowen 病と鑑別を要した男性乳房 Paget 病の1例

柴山 理紗

上尾中央総合病院 皮膚科

○2-3 無麻酔内視鏡下肛門管口側切開後に全身麻酔下で肛門管切除を行った乳房外パジェット病の1例

小森 崇矢

埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科

○2-4 基底細胞癌や Spitz 母斑が疑われた前額部 Spitzoid melanoma の1例

福本 孔明

自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科

○2-5 当科における皮膚悪性腫瘍治療について - 術中迅速病理診断を愛用して -

蔡 顯真

南大阪病院 形成外科

○2-6 受診躊躇で巨大化し植皮術を要した90歳台前胸部有棘細胞癌の1例

佐藤 友隆

帝京大学ちば総合医療センター 皮膚科

ランチョンセミナー

11:55~12:45

「形成外科医と皮膚科医から見た機器による美容医療の有望性と展望」

座長：高木 信介（昭和大学医学部形成外科学講座）

患者満足度向上のためのコンビネーション治療のすすめ

荒尾 直樹

あらおクリニック青葉台皮膚科・形成外科

機器治療における高周波の活用と臨床効果

曾山 聖子

セイコメディカルビューティクリニック

共催：Jeisys Medical Japan 株式会社

教育講演 1

13:15~14:15

座長：中村 泰大（埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科）

皮膚腫瘍の進展様式について病理学的観点から理解する

後藤 啓介

公益財団法人がん研究会有明病院 臨床病理センター病理部

地方独立行政法人東京都立病院機構がん・感染症センター都立駒込病院 病理科 他

「良性腫瘍・手術手技」

座長：今川 孝太郎（東海大学医学部外化学系形成外科）

○3-1 左前腕に生じた eccrine angiomatous hamartoma の1例

古舘 禎騎

仙台医療センター 皮膚科

○3-2 先天性色素性母斑に対する Nd:YAG ピコ秒レーザーを用いた臨床研究

国本 佳代

和歌山県立医科大学 皮膚科

○3-3 ペンローズドレーンを用いたガター法による陥入爪治療

森岡 大地

北千住クリニック形成外科・皮膚科

○3-4 巨大神経線維腫切除における閉創法の工夫

八木 俊路朗

鳥取大学 形成外科

イブニングセミナー

15:00～15:40

「皮膚、真皮縫合における新化する針付縫合糸」

座長：林 礼人（横浜市立大学形成外科講座）

皮膚腫瘍に対する手術療法で形成外科医の私が考えていること

野村 正

神戸大学大学院医学研究科 形成外科学

中型の先天性母斑の手術

大原 國章

赤坂虎ノ門クリニック 皮膚科 院長

共催：株式会社ベアーメディック

特別講演

15:50～16:50

座長：高木 信介（昭和医科大学 形成外科）

顔面皮膚悪性腫瘍に対する手術療法～私の考え

寺師 浩人

公益財団法人 健和会 健和看護学院 学院長
(神戸大学名誉教授)

プログラム

10月13日(月・祝)

第1会場

モーニングセミナー

8:30~9:10

座長：荒尾 直樹（医療法人 LECIEL あらおクリニック 青葉台皮膚科・形成外科）

新コンセプト「スキャフォールド」によるコンビネーション治療の有効性

小川 英朗

医療法人健真会 城本クリニック

共催：Eye-Lens Pte Ltd

一般演題 4

9:10~9:45

「再建」

座長：佐々木 薫（筑波大学 医学医療系 形成外科）

○4-1 ムコール症による広範囲頭皮欠損に対して遊離広背筋皮弁による再建を行った一例

鈴木 琢也

医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 形成外科、和歌山県立医科大学 形成外科

○4-2 爪床部メラノーマに対する人工真皮を用いた二期的植皮術後の爪床部に表皮嚢腫を生じた1例

笹岡 佑輔

医誠会国際総合病院 皮膚科

○4-3 広範な上腹壁欠損に対しメッシュ、有茎大網弁および分層植皮術で再建を行った一例

吉川 滉一

防衛医科大学校病院 形成外科

○4-4 裏門皮弁 (Back Gate Flap) による下口唇再建

石井 暢明

日本医科大学 千葉北総病院 形成外科

教育講演 2

9:45~10:45

座長：Hak Chang（張 學）（Seoul National University 形成外科）

皮膚癌切除後の touch up surgery

元村 尚嗣

大阪公立大学形成外科

皮膚外科をつなぐ：受け継ぐ技、伝える心、描く未来

座長：松下 茂人（NHO 鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科）、林 礼人（横浜市立大学医学部 形成外科学）

大学病院皮膚科における皮膚外科教育の現状と課題

前川 武雄

自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科

形成外科と皮膚科のあいだ

高木 信介

昭和医科大学形成外科

～皮膚外科を通して伝えたいこと～ 多様な若手と対峙して

佐々木奈津子

産業医科大学 皮膚科学教室 講師

皮膚外科医の心得—形成外科医の視点から

北條 正洋

北海道大学 大学院医学研究院 形成外科学教室

日本皮膚外科学会合同企画

プログラム ポスター発表

ライカ南国ホール内

10月12日(日) 10:00～15:30

10月13日(月・祝) 8:30～12:20

P-1 乳房放射線療法後に発症した血管肉腫の2例

柳瀬 桜子

相良病院 形成外科

P-2 サージカルマスクの長期着用による耳介裂の2例

征矢野 遥

国立病院機構 災害医療センター 形成外科

P-3 当院における高齢者の CLTI 治療についての検討

大塚 静香

静岡赤十字病院 形成外科